

# 令和4年度 中小企業振興条例関連施策の実施状況 (概要版)

令和5年10月  
秋田県産業労働部



秋田県中小企業応援キャラクター  
「がんばっぺさん」

1 秋田県中小企業振興条例の概要	• • • • •	3
2 あきたの企業元気づくり指針の概要	• • • • •	4
3 条例等の普及・啓発（R4）	• • • • •	5
4 主な条例関連施策の実施状況（R4）		
(1) 経営基盤の強化	• • • • •	6
(2) 新たな市場の開拓等	• • • • •	7
(3) 企業競争力の強化	• • • • •	8
(4) 新たな事業の創出	• • • • •	9
(5) 地域の特性に応じた事業活動の促進	• • • • •	10
(6) 人材の育成及び確保	• • • • •	11
5 支援事業を活用した企業の実施事例	• • • • •	12

# 1 秋田県中小企業振興条例（平成26年4月1日施行）の概要

## 条例の基本理念

### 中小企業の役割と重要性の認識

県内企業の99.9%を占める中小企業は、本県の経済や雇用を支えるほか、地域社会の担い手としても不可欠の存在であることを認識。

### 中小企業の自主的な取組をオール秋田で支援

- 中小企業者は自主的に経営の改善・向上に努める。
- 中小企業の意欲的で創造的な取組を県全体で支えていく。

本県経済の持  
続的発展と県  
民生活の向上

### 条例に基づく 6つの基本的施策

#### 【基本的施策2】

##### ☆新たな市場の開拓等

- 国内外における販路の開拓・取引の拡大への支援
- 県産品の県内利用の拡大促進と受注機会の拡大
- 交流の拡大による事業展開への支援

#### 【基本的施策3】

##### ☆企業競争力の強化

- 生産性の向上支援
- 技術力の強化、製品・商品の高付加価値化への支援
- 設備投資の促進
- 企業間の連携の促進
- 産学官連携の強化

#### (中小企業全体にかかる共通施策)

#### 【基本的施策1】

##### ☆経営基盤の強化

- 相談機能の充実
- 資金供給の円滑化
- 事業承継の円滑化

#### 【基本的施策4】

##### ☆新たな事業の創出

- 事業の多角化・事業の転換への支援
- 創業の促進

#### 【基本的施策6】

##### ☆人材の育成及び確保

- 学校教育における職業及び勤労に関する教育の充実
- 職業能力の開発・向上への支援
- 雇用に関する情報提供
- 雇用環境の整備の促進
- 女性と高齢者の能力の活用の促進

#### 【基本的施策5】

##### ☆地域の特性に応じた事業活動の促進

- 地域資源を活用した商品の開発支援
- 技術の継承への支援
- 商店街の活性化支援
- 農商工連携等の促進

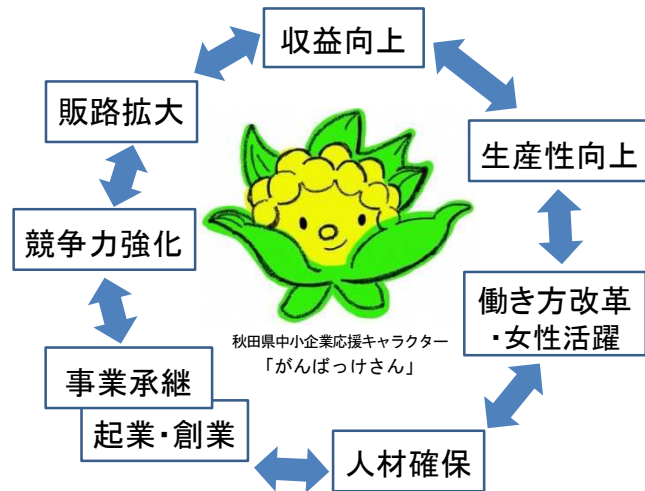
中小企業の自立・創造に  
向けた取組を徹底支援

# 2 あきたの企業元気づくり指針の概要

「小規模企業振興基本法(平成26年法律第94号)」の制定等を受け、第2期となる指針は、「**中小企業・小規模企業者の元気をつくる秋田県の指針**」(略称:あきたの企業元気づくり指針)と題し、県内企業の約9割を占める「小規模企業者」への対応等を強化

＜第3期指針の実施期間＞ 令和4年度～令和7年度  
※「新秋田元気創造プラン」と一体的に推進

挑戦の好循環で「あきたの企業」の元気をつくる



令和4年度6月補正予算における主な施策

(継) 経営資源融合支援事業	99,352千円
(新) あきた「食と観光」魅力発信事業	58,803千円
(新) ものづくり革新総合支援事業	78,127千円
(継) あきた起業促進事業等	45,889千円
(継) デジタル人材確保・育成事業	25,110千円

特に重視する視点

小規模企業者の  
振興

働き方改革  
・女性活躍

第4次産業革命

重点的に取り組む主なポイント

- ＜基本的施策1 経営基盤の強化＞
  - 地域の現場との「接点」を太くして耳を傾ける伴走型の支援
  - 事業承継の意識醸成と後継者の育成・マッチング ほか
- ＜基本的施策2 新たな市場の開拓等＞
  - 小規模企業者に向けた販路開拓等の支援の強化
  - IoT、ビッグデータ等の先進技術を活用した県外・海外への商品・サービス提供など新たなビジネス創出の支援 ほか
- ＜基本的施策3 企業競争力の強化＞
  - IoT、AI、ロボット技術等の先進技術の利活用促進 ほか
- ＜基本的施策4 新たな事業の創出＞
  - 女性・若者による起業の支援 ほか
- ＜基本的施策5 地域の特性に応じた事業活動の促進＞
  - 「第3期あきた伝統的工芸品等産業振興プラン」に基づく産地の将来を担う人材の育成や海外も見据えた販路開拓 ほか
- ＜基本的施策6 人材の育成及び確保＞
  - 働き方改革推進の取組に対する支援
  - ニーズの高まるICT人材の確保・育成の推進 ほか

# 3 条例等の普及・啓発

## (1)各種媒体の活用や個別訪問によるPR

○県の支援施策を活用して成果を上げている中小企業等の取組を取りまとめた「支援施策活用事例集」を作成し、県ホームページに掲載するなどのPRを実施。

○中小企業者等との地域勉強会を開催し、施策に関する情報提供や意見交換を実施。

【地域勉強会開催3回】

## (2)中小企業月間等でのPR

○7月を「秋田県中小企業月間」と定め、ものづくり展示ホールにおいて企画展を開催したほか、中小企業月間以外で2件の関連事業を実施。

【普及・啓発関連イベント参加・来場者数：1,853人】



秋田県中小企業応援キャラクター  
「がんぼっけさん」

# 4 主な条例関連施策の実施状況（その1）



秋田県中小企業応援キャラクター  
「がんばんけさん」

## (1) 経営基盤の強化

### 【専門家派遣】（支援事業名：商工団体組織活動強化事業）

- 中小企業支援機関（商工団体、(公財)あきた企業活性化センター等）と連携した専門家派遣を実施し、中小企業が抱える課題の解決や経営支援等を実施。

【専門家派遣実績：1,451件（R3：1,273件、R2：1,195件）】

※ミラサポ事業・信用保証協会実施分含む。

### 【企業相談】（支援事業名：企業競争力強化事業）

- 県内各地にワンストップ移動相談所を開設するほか、企業に各種専門家を派遣し、企業の経営相談体制の強化と、高度で専門的な課題の解決を図る。

【ワンストップ移動相談の開催：48回（R3：43回、R2：47回）】

### 【事業承継】（支援事業名：事業承継推進サポート事業）

- 事業承継ワーキンググループ会議を開催し、各支援団体間の情報共有を図る。
- 事業承継相談推進員2名を配置し、事業承継案件の掘り起こしと、事業承継・引継ぎ支援センターと連携したきめ細やかな相談体制の構築を図る。

【事業承継ワーキンググループの開催：3回（R3：3回、R2：1回）】

【サポート推進員の相談対応：224件（R3：293件、R2：158件）】

## 4 主な条例関連施策の実施状況（その2）

### (2) 新たな市場の開拓等



秋田県中小企業応援キャラクター  
「がんばっけさん」

#### 【海外への販路開拓】（支援事業名：県内企業輸出促進応援事業）

○県内企業の海外展開活動に対する助成や海外オンラインビジネス等の取組を支援する。

【海外展開支援事業費補助金：10件採択（R3：14件、R2：15件）】

【県産品輸出強化支援事業費補助金：2件採択】

【海外オンラインビジネスセミナー：2回】

#### 【県産品の販路開拓】（支援事業名：あきた食品産業活性化対策事業）

○本県の食品製造業のモデルとなる事業体を育成するため、中食・外食企業とのマッチング等を行い、販路開拓を図る。

【マーケットニーズ対応型商材販路開拓事業：成約23件（R3：10件）】

#### 【アドバイザーによる販路開拓支援】（支援事業名：企業競争力強化事業）

○販路拡大アドバイザーを配置し、首都圏及び東北を中心に受発注に関する情報を収集し県内企業へ提供するほか、商談会の開催等を行い、県内企業の販路拡大を図る。

【受発注斡旋件数：497件（R3：493件、R2：45件）】

【商談会の開催：2回 179社参加】

## 4 主な条例関連施策の実施状況（その3）

### (3) 企業競争力の強化

#### [DXの普及啓発・促進]（支援事業名：DX普及啓発・促進事業）

○県内企業の生産性や付加価値の向上を図るため、セミナーやポータルサイトにより、IoTやAI等先進技術の普及啓発を図るとともに、県内事業者の状況に合わせた支援を行う。

【デジタル技術導入促進セミナー：5回開催】

【デジタル化トライアル補助金：7社】

#### [新エネルギー関連産業の振興]（支援事業名：新エネルギー産業創出・育成事業）

○本県の多様で豊富な再生可能エネルギーのポテンシャルを生かし、新エネルギー関連産業への県内企業の参入等を促進する。

【県内発電事業者等育成のためのアドバイザー派遣：1件（R3：1件、R2：2件）】

【風力発電に係るメンテナンス技術者養成等に要する経費への支援：8件

（R3：3件、R2：5件）】



秋田県中小企業応援キャラクター  
「がんぱっけさん」



## 4 主な条例関連施策の実施状況（その4）

### (4)新たな事業の創出



秋田県中小企業応援キャラクター  
「がんばっけさん」

#### [起業の促進]（支援事業名：あきた起業促進事業）

○県内での起業を促進するため、商工団体等と連携して、起業意識の醸成から起業後のフォローアップに至るまでの一貫した支援を行う。

【起業塾の開催：9回延べ249人参加（R3：9回112人、R2：9回107人）】

【起業支援補助金の新規採択：女性・若者応援枠5件、地域課題解決枠9件】

#### [経営の革新]

（支援事業名：商業・サービス産業経営革新事業）

○中小企業が行う自社の強みやICT等を活用した新事業の創出、生産性の向上、業態転換等の経営革新に向けた取組を支援する。

【通常枠：8件9,163千円】

【デジタル化推進枠：9件23,715千円】

【小規模企業者デジタル基盤整備枠：930件9,118千円】

## 4 主な条例関連施策の実施状況（その5）

### (5)地域の特性に応じた事業活動の促進



秋田県中小企業応援キャラクター  
「甘ばっけさん」

#### [商業・サービス業の活性化]

（支援事業名：商業活性化・人材育成支援事業）

- 商店街の活性化を図るため、事業承継や空き店舗の増加等商店街が抱える課題の解決に積極的に取り組む商店街を支援する。

【新たな時代の商店街・まちづくりフォーラム：65名参加（オンライン含む）】

#### [地域資源等を活用した地域産業の振興]

（支援事業名：伝統的工芸品等振興事業）

- 観光等地域資源との連携により、伝統的工芸品の新たな価値の創造や、特色ある技術・技能の次世代への継承を支援するとともに、本県の伝統的工芸品の魅力を幅広い層や地域に訴求する。

【秋田県認定工芸士：1名（R3：1名、R2：1名）】

【伝統的工芸品等振興事業：補助金17件（R3：7件、R2：11件）】

## 4 主な条例関連施策の実施状況（その6）

### (6)人材の育成及び確保

【学生等と企業とのマッチング】（支援事業名：大学生のマッチング機会拡大事業）

○県内企業と大学生等のマッチング機会を拡大するため、業界研究会や合同就職説明会・面接会、東北地方の大学キャンパスを会場とする企業説明会を開催する。

【合同就職説明会、業界研究会等：延べ864人参加

（R3：1,859人、R2：1,918人）】

【女性活躍の推進】（支援事業名：若年女性の県内定着促進事業）

○県内の女性の活躍推進に取り組む企業や秋田での暮らしの魅力を発信するほか、若年女性に魅力ある職場づくりの促進を加速化させるとともに、県内定着につながる環境づくりに取り組む意識の醸成を図る。

【アドバイザー派遣による起業支援：127件（R3：114件、R2：133件）】

【えるぼしチャレンジ認定及び支援金交付：25社】

【人材確保・定着の推進】（支援事業名：人材確保・定着推進事業）

○あきた就職活動支援センターにおいて、就職が困難な求職者等に対するコンサルティングや離転職者向けの就職支援講座の開催などを行う。

【個別コンサルティング利用者数：延べ4,383人、就職者数：414人

（R3：利用者：延べ3,735人、就職者数：543人）】

【支援プログラムの作成数：544人】



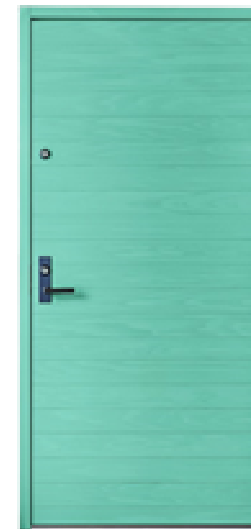
秋田県中小企業応援キャラクター  
「がんばっけさん」

## 5 支援事業を活用した企業の取組事例（その1）

### (1) 株式会社コシヤマ（能代市） 製造業(建具製造)

【活用事業：共同研究・受託研究事業】

- 活用のきっかけ** → 地域資源である秋田杉製玄関ドアの耐久性を検証したい。
- ポイント** → 産業技術センターの「耐候性試験装置」、「色彩色差計」を活用し、耐候性と塗装の色落ちを評価。
- 取組の成果** → 色落ち実験を繰り返し実施することで、2倍以上の耐候性を実現した。
- 今後の展開** → 首都圏への納入も視野に入れ、その後は海外への販路拡大も行っていきたい。



玄関ドア「REFORT」

### (2) 協和精工株式会社（羽後町） 精密刃工具・腕時計製造販売業

【活用事業：県内企業輸出促進応援事業】

- 活用のきっかけ** → 欧米地域における自社時計ブランド「MINASE」のブランド力向上を狙う。
- ポイント** → 拡大しているEC市場への参入を目指し、自社ECサイトを作成した。
- 取組の成果** → 自社サイトの訪問数が急増し、取組前との比較で年間約4倍増の売上高を記録した。
- 今後の展開** → アフターコロナを見据えた海外オンラインビジネスを強化する予定。



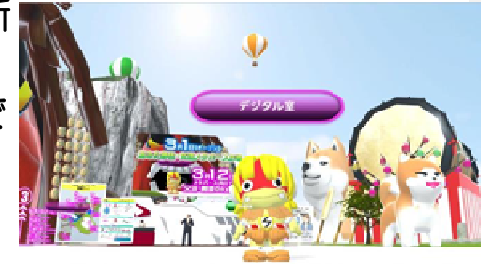
自社ブランド腕時計「MINASE」

## 5 支援事業を活用した企業の取組事例（その2）

### (3) 株式会社ゼロニウム（秋田市） 情報サービス業

【活用事業：DX加速化プロジェクト形成事業】

- 活用のきっかけ → 人自社のコア技術である3DCG制作技術を活用して新サービスを展開できると考えた。
- ポイント → Webブラウザベースマルチデバイス方式により、誰でも参加しやすいメタバース空間を構築した。
- 取組の成果 → メタバース空間での「交流相談デイ」の開催した。
- 今後の展開 → 多様な分野や用途へのメタバース構築サービスの展開が考えられる。



構築したメタバース空間

### (4) 酒のまるけん（由利本荘市） 酒小売業

【活用事業：あきた起業促進事業】

- 活用のきっかけ → 秋田の美味しいお酒の販売を通じて地域に貢献したい。
- ポイント → 県内蔵本と協力し、プライベートブランド商品を開発。InstagramやYouTubeでタイムリーな情報発信
- 取組の成果 → R4年11月オープン！プライベートブランド商品のシリーズ化も検討中。
- 今後の展開 → 地域と連携したイベントを開催し、お酒で地域を盛り上げていきたい。



プライベートブランドの日本酒

## 5 支援事業を活用した企業の取組事例（その3）

### (5) 大館曲げわっぱ協同組合（大館市）

【活用事業：秋田県伝統的工芸品等振興事業】

活用のきっかけ

→ 大館曲げわっぱの酒器を開発し、更なる販路開拓につなげたい。

ポイント

→ 飲食店や家庭に自然になじむ「酒の器」づくりに挑戦。

取組の成果

→ 大館曲げわっぱの特徴を活かした酒器の新商品が完成。  
（ビールジョッキ、舟形、片口、ぐい呑み）

今後の展開

→ 新商品化の更なる知名度向上を通じた需要拡大を図る。



開発した新商品

### (6) 平鹿、雄勝、秋田県仙北、北秋田、能代山本、秋田中央、由利、鹿角建設業協会

【活用事業：建設産業女性活躍ネットワーク事業】

活用のきっかけ

→ 女性から敬遠されるイメージを払拭し、「女性が入職し、活躍できる建設産業」への転換を目指したい。

ポイント

→ 女性を対象とした研修会や意見交換会、広報活動等を通じて、地域の女性ネットワーク活動を展開。

取組の成果

→ 平鹿地域の女性部設立から取り組みの輪が拡大し、各女性部による自主的な活動が女性の入職につながる。

今後の展開

→ あきた建設女性ネットワークを活用し、建設産業で働く女性によるPR活動を行う。



あきた建設女性ネットワーク「クローバー」  
公式応援キャラクター